

佐伯市民大学「令和四教堂」講座

第9回講座「佐伯と土呂久」

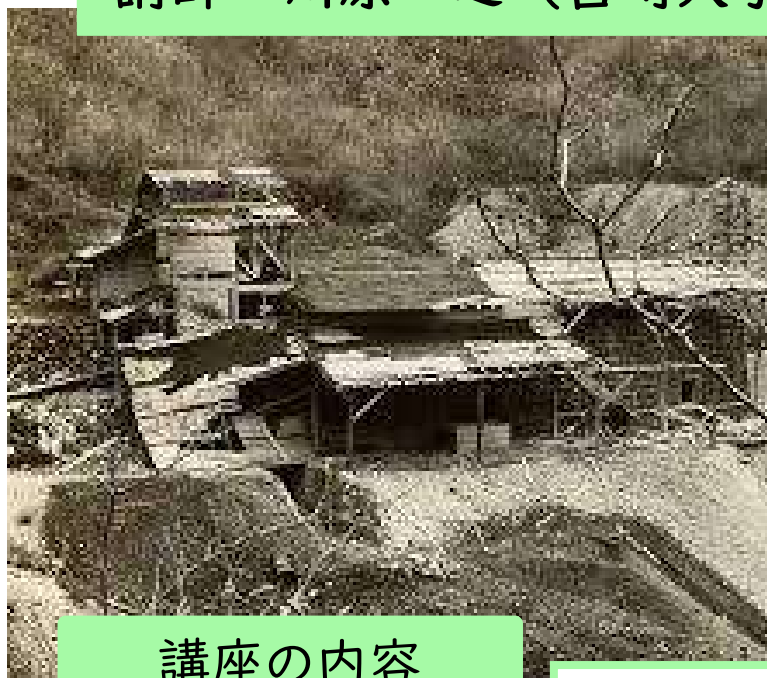
～知られざる亜硫酸公害の歴史を学ぶ～

日時：2022年9月18日（日）午後3時～5時

会場：佐伯東地区公民館 2階集会室

受付開始：午後2時半から

講師：川原一之（宮崎大学客員教授・記録作家）



土呂久新山の坑内（昭和初期頃） 川原一之氏提供

講座の内容

亜硫酸や鉱山を通じた土呂久と佐伯の知られざる歴史と産業の接点を学ぶ。

辺境の土呂久、良港に恵まれた佐伯、大都市大阪・神戸、農業大国アメリカ合衆国との関係とその歴史を丹念に紐解いていく。

講師の紹介

1947年福岡生まれ。早稲田大学卒業後、朝日新聞社へ。退社後は土呂久公害被害者の支援活動と共に「アジア砒素ネットワーク」を結成。アジア各地のヒ素汚染の調査・対策にあたってきた。現在では土呂久を環境や歴史的な全体像から捉える『和合の郷』を朝日新聞宮崎版で長編連載している。



受講方法は？

これから受講してみたい方は下記のQRコードを読み取り、申し込み用紙に記入してお申し込みください。受講料1000円は当日受付でお支払いください。一回だけでも受講可能です。

お問い合わせは地元学の会事務局（0972-46-9293）
もしくはsaiki.jimotogaku@gmail.comまで

講座当日のスポット
受講も大歓迎!

